

国民が求める日本固有の国土像

厳しい自然環境や有史以来の長い歴史の中で形成されてきた、「豊かな、美しい、楽しい」国土

我が国の国土を取り巻く環境と現状認識

人口減少・少子高齢化社会の到来

アジアの近隣諸国との連携の必然化

気候変動等による災害の多発・激甚化

交通、情報通信等における技術革新

国土基盤の目指すべき姿

都市構造の集約や二地域居住等のための、ハイブリッド生活空間の形成

地域アイデンティティの再構築を通じた地域コミュニティの活性化

ヒト・モノ・情報のシームレスな流れの形成

安全で安心、安定な国民生活の実現

国土基盤の質の転換、開かれた国土づくりに向けた戦略

新たな国土基盤形成戦略

(1) 高度情報通信社会を支える

デジタルデバイドの解消、ユビキタス環境の形成の推進 等

(2) 都市の持続的な活力を支える

公共交通を主体とするモビリティ、自動車交通と高速都市高
通機関をシームレスに接続 等

(3) 自立する地域の形成を支える

地域社会の人的つながり、地域アイデンティティ 等

(4) シームレスアジアを支える

アジア・ブロードバンド、東アジア日帰りビジネス圏、貨物
翌日配達圏 等

(5) 災害に強くなやかに国土を支える

自助・共助・公助のバランスのとれた総合的な防災、減災
対策 等

(6) 持続的で環境にやさしい循環型社会を支える

リサイクル技術のジャパンモデル 等

横断的な基幹戦略

(A) 国土基盤の戦略的活用と国民参加型管理

国民との協働や民間事業者の参加による国土基盤の維持管理、
アセットマネジメントの実施 等

(B) 国土基盤の高度化に向けた戦略的な投資

国の役割の明確化、ローカルルールに基づく地域投資 等

(C) 新たな時代の国土基盤形成に向けた技術革新

交通・情報通信基盤の技術革新による交流の活発化 等